

市報 おぢや

2007.12月号

第846号



きれいにできたよ

東山保育園親子陶芸教室

考えよう小千谷の医療・・・・・・・・・・ 2～ 3
除雪にご協力を・・・・・・・・・・ 4～ 5
市民提案箱情報・・・・・・・・・・ 6
秋の叙勲受章者のご紹介・・・・・・・・・・ 7

この一年を振り返って・・・・・・・・・・ 8～11
後期高齢者医療保険制度・・・・・・・・・・ 14
お知らせ(健康)・・・・・・・・・・ 16
お知らせ・・・・・・・・・・ 17～19

みんなで作えよう「小千谷の医療」

10月23日(火)、小千谷の医療を考える会(座長:根元純一さん)の代表が市役所を訪れ、「小千谷の医療に関する提言」をいただきました。小千谷の医療を考える会は、地元医師会が中心となり、市民や市内各団体・行政の代表により設立され、昨年9月からこれまで小千谷の医療を取り巻く状況や医療体制などについて検討してきました。この間、本年7月に開催された小千谷の医療を考えるシンポジウムや医療ニーズアンケートを通じて、多くの意見・要望が同会に寄せられて

いただいた提言の根底にある問題は、地域における医師不足です。健康を守り、より良い小千谷の医療環境づくりをしていくために何を

大切にしていったら良いのでしょうか。提言の内容をわかりやすく考えてみました。

いました。

これらの検討結果や市民からの意見などを、とりまとめたものが「小千谷の医療に関する提言」です。提言は、市民への提言、医療機関・行政への提言の5項目からなっています。

今回、小千谷の医療を考える会の活動の成果をまとめた提言の内容を紹介いたします。この機会にあなたも小千谷の医療について考えてみませんか。

市民への提言 提言の(1)「かかりつけ医を持ちましよう」について

かかりつけ医は、病気になるたときだけのお医者さんではなく、日ごろから健康状態や家族の状況、生活環境を知っておいてもらうホームドクターです。

かかりつけ医という場合、通常は診療所(開業医)の医師を指すことが多いのですが、病院の医師をかかりつけ医とする人もいます。現在、病院で通院医療を受けている方であっても、身近な診療所(開業医)で治療が可能かどうか、主治医と話し合ってみましょう。



提言の(2)「病院、診療所(開業医)の役割と活用」について

大病院志向や理解不足も問題点のひとつになっています。病院と診療所の役割分担を考え、より軽症な病気が診療所で受診し、より重症・専門的な治療が必要な場合は病院で受診するという考え方も大切です。

提言の(3)「健康管理」について

(1)がん、心疾患、脳卒中などは、生活習慣病と言われています。生活習慣を改善することで病気の発症や進行は予防できます。

(2)病気の早期発見のため、各種健診事業(乳幼児健診、健康診査、がん検診など)を行っています。

車に例えれば、定期健康診断は1年点検です。人間ドックは総点検です。詳しい検査を多項目にわたり行いますので、病気の早期発見に効果があります。毎年受診することをお勧めします。



谷井市長に提言書を手渡す根元純一さん(小千谷の医療を考える会座長)と中村忠夫さん(医師会副会長)

小千谷の医療に関する提言

現在、地域では医師不足が加速して大きな医療危機に^{ひん}瀕しています。地域の活性化のためには、医療の充実が不可欠です。

今後、市民、医療機関及び行政が一体となって、より良い医療環境づくりに取り組んでいくことが望まれます。

「医療のまち小千谷」の伝統を守り、市民が地元小千谷で安心して医療を受けられるため、次の5項目を提言します。

1 市民への提言

(1) かかりつけ医を持ちましょう

近くで気軽に受診でき、家族ぐるみで相談に乗ってくれ、必要に応じて適切な専門医や病院を紹介してくれる、「かかりつけ医」を持ちましょう。

(2) 病院、診療所（開業医）の役割を認識して上手に活用しましょう

診療所の機能は、主に外来での検査及び治療です。病院の機能は、より専門的な検査、治療及び入院治療が主体です。

病院の機能を十分活かすため、病院受診の必要がある場合は、診療所から紹介をしてもらうようにしましょう。

医療機関の役割分担を知って、上手に使い分けましょう。

(3) 積極的に検診や人間ドックを利用して、健康管理に努めましょう

小千谷の検診体制は、県内でも冠たるものです。

積極的に検診や人間ドックを利用しながら、日頃から良い生活習慣を身につけ、自身の健康管理に努めましょう。

2 医療機関及び行政への提言

(1) 診療所と病院の共同診療体制づくりを推進しましょう

小千谷総合病院では、病院と診療所の連携の一つとして、かかりつけ医と病院の医師が共同で入院治療を行うオープンベットシステム（開放型病床）を行っています。

今後、更に診療所医師が救急医療に参加するなど、共同診療体制づくりの推進が必要です。

(2) 小千谷の医療機能を充実するとともに、市外の医療機関との連携を推進しましょう

小千谷にない医療機能（脳外科、心臓外科、小児外科及び放射線科）は、市外の医療機関を利用しています。

市外の医療機関との連携を推進するとともに、小千谷でできる医療機能をさらに充実させ、小千谷の医療圏としての機能充実を図らなければなりません。

市外の医療機関での治療が一段落したら、再び小千谷の医療機関に戻ってこられるような受け入れ態勢をさらに充実させることが求められています。

平成19年10月16日

小千谷の医療を考える会



医療機関や行政への提言

医療シンボジウムやアンケートの中に、小千谷の医療を守るために多くの意見・要望がありました。

例えば、医師不足が言われるなかで病院の医師の負担を軽減するためには、医療機関や行政は次のことを考えてみてはいかがでしょうか。

医療業界は、「休日や夜間診療に開業医も含めた当番制」はできません

せんか？

病院は、「得意分野をより磨き、専門病院化」出来ませんか？

提言では、貴重な意見を沢山いただいています。今後、医師会と市は、提言の具体化に向け、協議を行っていくこととしています。

市民のみなさんからのご意見をお待ちしています。

問い合わせ / 健康センター
小千谷市魚沼市川口町医師会
☎ 83・3640
☎ 82・7511

みんなの協力でスムーズな雪処理

除雪のお問い合わせ

国道17号 長岡地域振興局地域整備部

小千谷維持管理事務所

☎ 83・0855

市道17号 市建設課

☎ 83・3514

今年の除雪体制が整いました。雪国小千谷に住む私たちの生活は、雪とは切っても切れないものがあります。また、みんなで協力し雪を克服してきた歴史もあります。除雪のルールやマナーを守り、「地域ぐるみ」で効率的な除雪作業に取り組みましょう。

今冬の除雪計画

今冬の道路除雪計画では、国道、県道、市道を合わせて412.5kmを除雪します。

そのうち、市道除雪延長は255.6kmで、業者への委託による機械除雪が155km、消雪パイプが100.6kmとなっています。

これは、小千谷市が管理する道路の54.4%を除雪することになります。

また、「雪みち計画」に基づく歩道除雪も行います。

なお、除雪計画書については、地区別の除雪説明会などを通じて町内会長さんなどへ配布しています。

出動は降雪10cm

除雪車は、おおむね10cmの降雪で出動します。

市道は第1種路線と第2種路線に分けられています。第1種路線は午前4時に出動し、午前7時30分までに終了させることにしています。

しかし、降雪状況や交通渋滞などによって終了時間が遅くなることもあります。第2種路線は日中に随時除雪します。特別の場合を除いて午後5時以降は翌朝まで除雪しません。

国・県道は24時間体制も

国道17号はもちろん、国道117号・291号・351号・403号や県道長岡片貝小千谷線・小千谷十日町津南線など一部の路線は、昼夜を問わず24時間の除雪体制がとられています。



11月30日(金)小千谷市車両センターで行われた小千谷市除雪隊結成式～並んだ除雪機械が一斉に試運転



除雪はみんなのマナーではかどります

路上駐車していませんか
除雪車は、早朝の暗いうちから出動します。



路上駐車があると作業の妨げになり、通勤・通学の時間までに終わらないこと

があります。

また、雪に埋もれた自動車と、除雪車が接触することもあります。

除雪をスムーズに行うために、違法駐車や除雪路線への路上駐車は絶対にやめてください。

除雪車に近寄っていませんか

作業中にバツクをしなければならぬ場合があります。

流雪溝はルールを守って

流雪溝の利用は午前9時から午後5時

流雪溝に配水された水は地元のみなさんから管理していただきます。

共同作業のルールを守って効率のよい流雪作業を行ってください。



時間を守って

流雪作業は時間を守り、役員の指示に従ってください。あなたの家の前を水が流れていても、他の町内の時間帯には流さないでください。

また、作業が終わった後の流雪溝には、雪を詰め込まないでください。

ふたの管理をきちんと

ふたをしなかったことで、あわやという事故が起きています。作業を休む時や作業終了後は、必ずきちんとふたをしてください。

投雪は適量を

「雪とい」や「除雪機」で直接流雪溝に雪を入れないでください。

スノーダンプなどを使うときは、雪を細かくしてから入れてください。

地下水は限りある資源

消雪パイプから出ている地下水は限りある資源です。ノズルの調整・砂抜き作業をこまめに行い節水に努めてください。

消雪パイプのある道路に雪を出す姿が見受けられます。交通事故の原因になりますので雪を出さないでください。

消雪パイプは融雪用電力B契約により、午後2時～3時、午後4時～5時の2時間は雪が降っていても水は出ません。

除雪車の後ろはとても危険です。除雪現場は、誘導員や作業員の指示に従って通行してください。

また、堆雪場の雪が高く積まれた所では絶対に遊ばないでください。

道路に雪を下ろしていませんか



道路上に雪を捨てること

は禁止されています。

やむを得ず出したときは、速やかに片付けてください。

また、屋根雪を道路に下ろす時は、町内会や道路管理者と相談してください。

重要物件に赤い旗を立てましたか

道路沿いの物件は、除雪作業中に破損する恐れがあります。

雪に隠れてもわかるように、消火栓など重要な物件には赤い旗をつけるなど、目印をしてください。

木の枝が道路に出ていませんか

樹木が雪の重みで道路に垂れ下がり、枝が折れたり、雪が落ちたりして事故が起きることがあります。

道路に出ている樹木は所有者が伐ってください。また、冬囲いの木が道路に出ないようにしてください。



「市民提案箱」情報

あなたのご意見・ご提案をお寄せください

7月に設置した「市民提案箱」に、みなさんからのさまざまなご意見・ご提案が寄せられています。

これまでに寄せられた約30件のご意見・ご提案の中からいくつか、その内容と回答の要旨をご紹介します。

【ご意見・ご提案】

西脇順三郎さんをはじめとする郷土の生んだ偉人に関する記念館の建設について、市として積極的に取り組んでいただきたい。

【回答】

現在、市立図書館の3階を西脇順三郎記念室として整備しており、新たな記念室のための用地の確保や建設につきましては、今のところ考えておりません。なお、第四次小千谷市総合計画（計画の期間：平成18年度～27年度）において、文化施設の建設を検討課題としております。

文化施設の内容、規模、場所などについて、様々な検討が必要であり、その検討の中で西脇順三郎さんをはじめ、郷土の生んだ偉人に関することも議論していきたいと考えております。

【担当：社会教育課】

【ご意見・ご提案】

東小千谷体育センター付近には市の施設がいくつがあるが、奥まつているためわかりづらい。看板などの設置により誰にでもわかるようにできないものだろうか。

【回答】

国道351号の開通により、東小千谷体育センター、勤労青少年ホーム、白寿荘周辺の道路状況が大きく変化しました。みなさんから、今まで以上にこれらの施設を利用していただくことができるよう入口付近への看板などの設置を進めていきます。

【担当：社会体育課】



【ご意見・ご提案】

市職員が勤務する施設の駐車場に止めている職員の車について、駐車場の使用を有料化することはできないでしょうか。

【回答】

当市におきましては、行政改革の一環として職員の提案により、平成16年度から駐車場の維持管理費用として、職員駐車場を使用する職員から月額1000円の駐車場利用協力金を徴収しております。

【担当：総務課】



「ちょっとしたこと」で結構ですので、みなさんの率直なご意見・ご提案を「市民提案箱」にお寄せください。「市民提案箱」のほか、電子メール、郵便、ファックスでも受け付けます。

お寄せいただいたご意見・ご提案については、回答を希望しない場合などを除いて原則として回答します。住所、氏名、電話番号、回答の要・不要を忘れずに記入してください。

「市民提案箱」設置場所
市役所(市民ホール)/片貝総合センター/東山住民センター/岩沢住民センター/真人住民センター/川井住民センター/市民会館/図書館/総合体育館/勤労青少年ホーム/子育て支援センター/健康センター

お問い合わせ・提出先/
企画財政課企画係

☎83・3507

ファックス83・2789

E-mail: teian@city.ojiya.niigata.jp

〒947・8501

小千谷市内2丁目7番5号

秋の叙勲 2人が受章

瑞宝双光章

(元小千谷市教育長)

渡部陸平さん

(津山町)

渡部陸平さんは、当市の教育長を務められるなど永年にわたり教育に貢献された功績



が認められ、瑞宝双光章を受章されました。

渡部さんは、昭和31年に新潟県の公立小学校教諭となり、平成6年長岡市立表町小学校長を最後に定年退職されるまで、県の管理主事、義務教育課長などを歴任されました。この間、平成5年には教育功労により文部大臣表彰、平成6年には日本赤十字社「金色有功賞」を受章されました。また、平成11年4月から平成18年10月まで当市の教育長を務められました。

瑞宝単光章

(元郵政事務官)

新保正徳さん

(千谷)

新保正徳さんは、郵便局職員として勤務され、永年にわたり郵政事業に貢献された功績



績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

新保さんは、小千谷高校卒業後、昭和37年小千谷郵便局に入局されました。

以来、川口郵便局、十日町郵便局にも勤務され、平成12年十日町郵便局勤務を最後に退職されました。

この間、37年間に渡り、郵政事務官として、郵便の配達業務を中心に、郵政事業の保険業務、貯金業務に従事してこられました。

防災情報メモ

1【食料・物資の備蓄】

市では、今年度、小千谷市地域防災計画を見直しました。今号から、計画に基づいた防災に関する情報について、市民のみなさんに連載してお知らせします。

飲料水・食料・生活必需品などの確保をしておきましょう

各家庭では

- ・各家庭において、家族の3日分程度の備蓄をしましょう。
- ・（大きな災害時には、交通状況を含む物資の流通が回復するまでに3日程度かかると想定されています）
- ・食物アレルギーなど、食事に特別な配慮が必要な方は、平常時から3日分程度の分量を自ら確保しましょう。
- ・カセットコンロなど調理用熱源や燃料を確保しましょう。
- ・石油ストーブなど停電時でも使用可能な暖房器具や燃料を確保しましょう。
- ・その他災害時に必要な物資（携帯ラジオや懐中電灯など）を事前に用意しましょう。予備の電池も用意しておきましょう。

企業・事業所などでは

- ・長距離通勤・通学者で災害時に帰宅が困難になる方が、1〜3日間程度泊まり込む場合に必要となる量の物資などの備蓄をしましょう。
- ・災害時でも必要となる業務の継続に必要な人員分について、1〜3日間程度泊まり込む場合に必要となる量の物資などの備蓄をしましょう。
- ・福祉施設、病院などでは、入居者、入院患者や職員などが必要とする3日分程度の物資を備蓄しましょう。

市では

- ・市の備蓄物資整備計画に基づき、計画的に飲料水・食料などの備蓄を進めています。
- ・企業、事業者団体などと協定を結び、緊急調達体制の整備を進めています。
- ・家庭、企業、事業者団体などにおける災害に備えた備蓄の重要性について、呼びかけを行います。

*参考：大人が1日に必要とする水分は3リットルといわれています。

問い合わせ／総務課防災係 ☎83・3506



この1年を振り返って



一般県道小千谷長岡線開通



冬季アジア大会で力走する井佐英徳選手



天候に恵まれたおぢや河岸段丘ウォーク



暖冬少雪のため競技が中止された風船一揆

2007年も残りわずかとなりました。みなさんにとって今年はどうな年だったでしょうか。震災から3年、復興が着実に一步一步進んでいるように思います。ここでもう1度小千谷のこの1年を振り返ってみました。

1月	2月	3月	4月
14日	24日	10日	1日
小泉直子選手（南中）全国都道府県対抗女子駅伝競走大会で区間2位の力走	第31回小千谷風船一揆暖冬少雪のため競技フライト中止。熱気球試乗体験のみ実施	市制施行記念日。8人の方々を表彰	おぢやクラインガルテンふれあいの里開園
28日	24日	12日	8日
冬季アジア大会開幕。井佐英徳選手バイアスロン競技で金・銀・銅メダル獲得	市どぶろく特区第1号どぶろく「徳五郎」お披露目	上片貝地区農業集落排水事業起工	新潟県議会議員一般選挙で木村一男さん当選
		21日	15日
		24日	船岡公園まつりのイベント千谷工業団地公園で開催
		25日	21日
		能登半島地震発生	錦鯉全国若鯉品評会・越後小千谷立て鯉展示鑑賞会開催
		31日	22日
		池ヶ原小学校閉校 信濃川テクノアカデミー閉校	小千谷市議会議員一般選挙で新市議19人が決まる
			29日
			小千谷闘牛場前の割れた大岩に特大の面綱かけ
			信濃川河岸段丘ウォーク開催

お ぢ や 2 0 0 7



「金倉山トリムウォーキング」3年ぶりに開催



クラインガルテンふれあいの里開園式



東京の中学生が真人で農村生活体験



没後25周年「西脇順三郎展」

5月

1日 小千谷クラインガルテンふれあいの里開園式開催

3日 牛の角突き3年ぶりに小千谷闘牛場での開幕

5日 第52回市制施行記念駅伝競走大会開催

13日 震災復興祈念インド舞踊公演

26～27日 おぢや田植え体験ツアー開催

27日 小千谷復興興菜の花まつり開催

31日～6月3日

没後25周年事業「西脇順三郎展」開催

6月

3日 東山復興祈念「金倉山トリムウォーキング大会」が3年ぶりに開催

4日 自主防災組織連絡協議会設立総会開催

6日 第54回小千谷市中学校陸上競技大会が3年ぶりに白山運動公園陸上競技場で開催

9～10日 新潟ときめき国体新潟バレーボールフェスティバルが総合体育館で開催

7月

2日 市民提案箱設置

7日 小千谷の医療を考えるシンポジウム開催

11日 小千谷市国民保護計画策定 非核平和講演会開催

16日 小千谷市・川口町就職者激励会開催

24～25日 新潟県中越沖地震発生市内で震度6弱を記録

29日 東京都江戸川区立清新第一中学校生徒が真人地区で農村生活体験

参議院議員通常選挙



ライオンズクラブが震災復興記念碑を建立



熱気あふれるおぢやまつり



喜びの小千谷小学校開校140周年記念式典



片貝まつりを盛り上げる若者たち

8月

4～6日 中学生非核平和研修で広島平和記念式典に派遣

11日 越後片貝花火甚句・越後片貝花火ソランお披露目

19日 第25回小千谷ジュニア親善陸上競技大会開催

24～26日 おぢやまつり開催

25日 第23回利雪・遊雪・克雪フェア開催

9月

9日 牛の角突き白山運動公園仮設闘牛場での最後の開催

9～10日 片貝まつり花火大会開催

16日 県女子クロスカントリー大会・県ジュニアクロスカントリー大会開催

22日 総合体育館コミュニティ広場に小千谷ライオンズクラブが中越大震災復興記念碑を建立 明るい東小千谷のつどい開催

10月

5日 健康福祉まつり講演会で金美齢さんが講演

6日 復興記念メモリアルコンサート「音楽の花束」1000日目の節目に寄せて」開催

7日 第26回健康福祉まつり開催 小千谷小学校開校140周年記念式典開催 震災復興イベント「小千谷うまいもの祭」開催

8日 第30回トリムウォーキング大会開催 震災復興イベント「自衛隊さんありがとう」開催

12日 震災復興イベント「結びの講演会」で横森忠紘さん、国崎信江さんが講演

14日 震災復興イベント「結びのフェスタ」「結びの歴史探索」開催 小千谷学生寮50周年記念式典開催 片貝中学校創立60周年記念式典開催



震災時の支援に感謝し杉並区に新米コシヒカリを贈呈



支援に感謝～小千谷市中越大震災復興祈念式典



闘牛場前の大岩の愛称が「みまもり岩」に決定



ふるさと小千谷の復興を照らす「結びの灯」

11月

- 30日 除雪隊結成式
- 18日 小千谷川口駅伝競走大会開催
- 10日 千田中学校創立60周年記念式典開催
- 4日 小千谷闘牛場前の割れた大岩の愛称が「みまもり岩」に決定し披露される
- 2～4日 第27回市展・第41回総合文化展開催
- 31～11月6日 震災復興祈念「長谷川雅宣展」開催
- 31日 応急仮設住宅からの全員退去完了
- 30日 中越大震災時の支援に感謝し東京都杉並区へ新米コシヒカリの贈呈式
- 28日 小千谷中学校創立60周年記念式典開催
- 27～28日 小千谷中学校創立60周年祭で火坂雅志さんが講演
- 26日 東小千谷中学校創立60周年記念式典開催
- 27～28日 震災復興記念「亀田鵬齋展」開催
- 23日 小千谷フアンクラブが発足
- 23日 小千谷市中越大震災復興祈念式典開催
- 21日 新潟県議会議員補欠選挙で長谷川きよさんが無投票で当選
- 20～31日 図書館で中越大震災関係資料を展示
- 15～23日 震災復興イベント「震災写真展」結びのギャラリー開催



地域復興交流会「心の駅」

地域復興交流会「心の駅」が11月17日(土)、グリーンパーク(城内4)で行われました。

これは発足から3年目を迎えるNPO法人「おぢや元気プロジェクト」が主催し、これまでの活動を支援してくれた関係者などに感謝と活動報告をしたものです。

交流会には活動を通して復興や支援にかかわったみなさんや行政関係者など約60人が参加しました。

また、この交流会のあとはコンサートも開かれ、参加者はあの震災を振り返りながら復興への輪を広げていました。



イルミネーション点灯 平成町内

11月22日(木)、市内平成町でイルミネーションの点灯式が行われました。

この催しは今年で2回目で、およそ3万個の明かりが約450メートルにわたり、通りを照らしています。実行委員長の横山さん(平成)は、「2回目になり規模も大きくなりました。こういうイベントで町内を盛り上げたいです」と話していました。

このイルミネーションの点灯は2月29日(金)まで行われます。点灯時間は午後5時ころ～11時までです。



どしゃ降りのなかを疾走

小千谷・川口駅伝競走大会

中越大震災の影響などで昨年、3年ぶりに再開された伝統のこの大会、第47回となる今年は11月18日(日)どしゃ降りの中での開催となりました。

42チームが参加したこの大会では出場者たちは冷たい雨の中小千谷～川口間をたすきでつないでいました。各部の優勝チームは次のとおりです。

- 高校男子・一般男子一部：小千谷地域消防署
- 一般男子二部：十日町地域消防署B
- 中学男子：中条中学校男子A
- 女子・一般女子の部：小千谷南C



頑張ってます東山

～震災復興祈念「東山ふれあいコンサート」

11月10日(土)、東山小学校で震災復興記念「東山ふれあいコンサート」が開催されました。

コンサートには、小千谷生まれのボーカリスト山本容子さんメンバーとする「レインブック」が出演し、童謡からオリジナル曲まで、心がいやされるような音楽を聴かせてくれました。

また、地元住民や東山小学校の子どもたちによる金倉山音頭や闘牛音頭、合唱なども発表され、大勢の観客は楽しいひとときを過ごしました。



熱唱！熱演！市民音楽祭

音楽好きのグループ・団体が日ごろの練習の成果を披露する市民音楽祭が、市民会館大ホールで11月17日(土)・18日(日)の2日間にわたり開催されました。

参加団体が実行委員会をつくり、企画・運営をしているこの音楽祭は今年で26回目となります。

17日のコーラス・フォーク・ジャズの部には11団体、18日のバンド・吹奏楽の部には5団体が出場し、それぞれの出演団体は、これまで練習してきた自分たちの楽曲を熱唱、熱演していました。



大勢が参加しました おぢやスローフードツアー

小千谷の新しい味、小千谷の郷土料理を体験しようと、おぢやスローフードツアーが11月21日(水)行われました。この日はあいにくの天候でしたが、45人が参加しました。

市内の加工食品生産所などを見学し代表者のお話を聞いたりしました。お昼には岩沢の「ごっつお」をいただき、ふれあいの里で今日の振り返りや情報交換などをしました。参加者は市内にもいろいろな料理や加工品があることに驚きながら、小千谷の新しい魅力に目を輝かせていました。



火の用心～防火フェスティバルを開催

秋の全国火災予防運動が始まった11月9日(金)、消防フェスティバルが市内スーパーの駐車場を会場に開催されました。

フェスティバルは、保育園・幼稚園の幼年消防クラブの子どもたちが大きな声で「火の用心」と呼びかけるパレードでスタートしました。会場では、子どもたちが元気に遊戯を披露したり、「火遊びはしません」と誓いの宣言をして、集まった観客から大きな拍手を受けました。また、消防車や消防バイク「ミストドラゴン」などの展示も行われ、子どもたちはうれしそうに触れたり、乗ったりしていました。



みんなで楽しみました 市民芸能まつり

11月25日(日)、第48回市民芸能まつりが市民会館大ホールで開催されました。この催しは、市内の芸能団体が日ごろの練習の成果を発表する場として、毎年行われています。

この日は、28の団体・グループが出演し、唄・踊り・ダンスなどを発表するたびに満員の観客のみなさんから大きな拍手が起こりました。

発表は、正午から夕方まで、3部に分けて行われ、延べ入場者は1,050人にも上りました。また、受付で文化事業への寄付を募集したところ、74,758円の寄付金が集まりました。

平成20年4月から始まる

「後期高齢者医療保険制度」って？（第5回）

「75歳以上の方の医療保険制度」が、来年4月から「後期高齢者医療制度」として新たにスタートします。このコーナーでは、制度のポイントをQ&Aでわかりやすく解説していきます。

今回は、「医療給付の内容について」です。

Q 受けられる給付内容はどんなの？

A 後期高齢者医療制度では、現在の老人保健制度と同様の給付が受けられます。

病気やケガをしたとき

・病気やケガで医療機関を受診するときや、訪問看護を利用したときは、かかった医療費の1割（現役並み所得者は3割）の自己負担で受診できます。

入院したとき

・入院したときの食事代や療養病床に入院したときは、食費と居住費の一部を自己負担します。

医療費が高額になったとき（高額医療費の支給、高額医療・高額介護合算制度）

・同じ月内に支払った医療費の自己負担額が定められた限度額を超えた場合は、申請して認められると限度額を超えた分が支給されます。

・同一世帯の被保険者で、医療費と介護保険の1年間の自己負担額を合算した金額が定められた限度額を超えた場合は、申請して認められると限度額を超えた分が支給されます。

申請してあとから受ける給付（次のような場合は、いったん全額自己負担しますが、

市町村窓口で申請して認められると、自己負担分を除いた金額が支給されます）

・急病などでやむを得ず保険証を持たずに受診したときや、医療機関の指示で転院などの移送費用がかかったとき。

・海外渡航中に治療をうけたとき。ただし、治療目的の渡航は除きます。

・医師が必要と認めたコルセットなどの補装具を作ったり、はり・きゅう・マッサージなどの施術をうけたとき。

・被保険者が亡くなったときは、葬祭費が支給されます。

問い合わせ／市民生活課保険年金係 83・3509



所得区分割合と高額医療費等の自己負担限度額

所得区分 (医療機関窓口で支払う自己負担割合)	所得条件	高額医療費の自己負担限度額 (月額)		高額医療・高額 介護合算制度の 自己負担限度額 (年額)
		外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)	医療費+介護 医療サービス
現役並み所得者 (3割負担)	同一世帯(注:1)の後期高齢者医療制度被保険者の中に、課税所得145万円以上の所得者がいる人。 ただし、課税所得が145万円以上でも下記に該当する人は、申請により1割負担となります。 同一世帯に後期高齢者医療制度の被保険者が一人の場合 その人の収入合計金額が383万円未満 同一世帯に後期高齢者医療制度の被保険者が複数いる場合 その複数人の収入合計金額が520万円未満 (注:1)平成20年7月までは、70歳から74歳の国保が被用者保険の加入者も含まれます。	44,400円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	670,000円
一般 (1割負担)	『現役並み所得者』、『低所得者』、『低所得者』以外の方	12,000円	44,400円	560,000円
低所得者 (1割負担)	世帯全員が住民税非課税で、『低所得者』以外の方	8,000円	24,600円	310,000円
低所得者 (1割負担)	世帯全員が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金の所得は控除額を80万円で計算)を差し引いた時に0円となる方	8,000円	15,000円	190,000円

こんにちは！市長です

(9)



農林課主催の自然観察講習会「小千谷の里山を歩いてみよう」に参加しています。来年の3月まで5回の講習会で、雪に覆われた里山の観察なども計画されており、楽しみにしています。

今回のシリーズは、若栃地区を中心ににしたものですが、3年前にも山本山の自然観察講習会に参加し、小千谷の自然について多くのことを学んだり経験したりしました。今回も、初回から興味の尽きないことばかりでした。何気なく接している身の周りの自然ですが、良く見ると、色々な不思議がたくさんあります。

例えば、「真人むじなの穴」は、佐渡の金北山に通じているとのことで、空想力をかきたてる楽しい言い伝えだと思いますが、同時に、前後左右何十メートル、複雑に枝分かれして広がる洞窟が、なぜこの場所に出来たのか、科学的な説明も聞いて見たい気がします。「むじな」と言う名そのものの動物は存在せず、タヌキ、もしくはアナグマの異名だそうです。恥ずかしながら、今までアナグマは熊の仲間だと思っていました。イタチの仲間だと言うことを今

回の講習会で初めて知りました。

私たちの住んでいる環境では、全ての動物や植物が微妙な関係を維持しながら成り立っていることも学びました。しかし今、その生態系が大きく崩れ始めているとの話を聞くと、怖ささえ覚えます。やがてそれが、われわれ人間にも、避けがたい悪影響を及ぼすようになって来るかも知れません。

私自身、小千谷の自然についてもっとと関心を持ち、大事にして行かなければと、改めて感じているところです。

(谷井 靖夫)



「真人むじなの穴」を見学しました(11月4日(日)自然観察講習会第1回目にて)

作ってね！ この料理

煮くずれ野菜スープ

材料(4人分)

ブロッコリー1個、人参1本、玉ねぎ1個、じゃがいも2個、かぼちゃ1/4個、コンソメ2個、牛乳200cc、塩小さじ1/2、こしょう少々

作り方

ブロッコリーは小房に分け、人参はいちょう切り、玉ねぎは荒いみじん切り、じゃがいも・かぼちゃは一口大に切る。

鍋に水5カップとコンソメを入れて火にかけ、材料をすべて入れて、沸騰したら火を弱め、コトコト煮込む。

汁気が半分になったら、牛乳を加え調味料を入れて、一煮させてできあがり。

栄養価(1人分)

エネルギー117kcal、たんぱく質7.6g、脂質2.8g、塩分2.0g

(調理：小千谷市食生活改善推進委員)



乳幼児健診、予防接種の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
番号札配布開始時間 午前中に開催の場合 = 午前8時30分～、午後で開催の場合 = 正午～

健康 の情報

1月の予定

問い合わせ・申し込みは健康センターへ ☎83-3640



大腸がん検診

日時 / 1月18日(金)午前9時～11時
会場 / 健康センター
対象 / 40歳以上の方
料金 / 500円 (70歳以上の方は無料)
大腸がん検診を希望する方は、胃検診会場で申し込みください。平成19年度に申し込まれていて検体を未提出の方は、この機会に提出してください。

うぶごえ教室

日時 / 1月24日(木)午前9時～正午
対象 / 妊婦、1歳未満のこどもの母親など
会場 / 健康センター
内容 / 母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会
持ち物 / 母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食
無料
申込 / 1月21日(月)まで。 お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。

AAグループミーティング

アルコール依存を正しく理解し、互いに話し合うことで断酒継続をしています。
対象者 / アルコール依存やお酒で体調をこわしている方、家族、友人
日時 / 毎週水・金曜日 午後7時30分～9時
会場 / 健康センター

心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。
日時 / 1月18日(金)午後1時30分～3時
会場 / 健康センター
申込締切 / 1月17日(木)



乳幼児の健康診査 会場は健康センターです

4か月児健康診査

日時 / 1月9日(水)午後1時～1時10分受付
対象 / 平成19年8月生まれ
持ち物 / バスタオル、母子健康手帳、替え用のオムツ
その他 / 離乳食講習会を同時実施



10か月児健康診査

日時 / 1月10日(木)午後1時～1時10分受付
対象 / 平成19年2月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、替え用のオムツ
その他 / 離乳食後期の講習会を同時実施

1歳6か月児健康診査

日時 / 1月24日(木)午後1時～1時20分受付
対象 / 平成18年6月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳
その他 / 歯科検診を同時に行いますので、歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

日時 / 1月25日(金)午前9時～9時10分受付
対象 / 平成17年12月生まれ
持ち物 / 母子健康手帳、お子さんのハブラシ
その他 / 幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。



3歳児健康診査

日時 / 1月23日(水)午後1時～1時20分受付
対象 / 平成16年12月生まれ
持ち物 / 目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器、母子健康手帳
その他 / 歯科検診も同時に行います。歯をみがいて来てください。

* 発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

門松カード配布廃止のお知らせ

例年緑化愛護運動の一環として年末に各家庭へ配布していましたが、「門松カード」は、緑化推進意識が浸透してきているため、昨年から廃止しました。ご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ / 農林課農地林務係 ☎83-3510



市民会館大ホールの利用申込

社会教育課 ☎82-9111

平成20年度中に市民会館大ホールで発表会や講演会などを計画している方は、申し込みをいただくと早い時期に利用日を確保することができます。

対象期間 / 平成20年5月1日(木)～平成21年3月31日(火)

申込期限 / 平成20年1月31日(木)

申込方法 / 市民会館に置いてある「大ホール利用調整申請書」に必要事項を記入し、市民会館に提出してください。(ファックス可)

その他 / 希望が重複した場合は、日程調整をさせていただきます。

市の事業も予定されていますので、詳しくはお問い合わせください。平成20年度は市民体育館解体・小千谷小学校改築工事が予定されていますので、駐車場が利用できなくなります。

問い合わせ / 市民会館(社会教育課内) ファックス82-9112

管工事協同組合と協定を締結

～災害時のガス水道の応急復旧活動～

市では、地震や風水害などの災害が発生したときに、ガス水道施設を早期に復旧するための応援を受ける協定を小千谷管工事協同組合と結びました。この協定は大きな災害発生時の市内の被害の復旧だけでなく、市外での大規模災害発生時に市が応援要請を受けたときにも管工事協同組合の協力を求めることができるものです。

管工事協同組合は、今までも市内での災害復旧活動や中越沖地震における柏崎市への応援活動などで協力いただきましたが、今後は締結した協定に基づき災害時の応急復旧活動に応援協力をいただくこととなります。

問い合わせ / ガス水道局 ☎82-4115

落とし物や忘れ物の取り扱いが変わります

お落とし物や忘れ物の取り扱いを定めた遺失物法が12月10日(月)から変わります。

落とし物や忘れ物の取扱いはどう変わるの？

落とし物や忘れ物の情報がインターネットで公開され、探しやすくなります。

落とし物や忘れ物の警察署での保管期間が、6か月から3か月に変更されます。

運転免許証、健康保険証、携帯電話などの個人情報が入った物については、拾った人が所有権を取得できないこととなります。

「迷い犬や迷いねこ」を拾った人が保健所などに引き取りを求める場合は、遺失物法は適用されず、保健所などが動物愛護法により手続きすることとなります。

落とし物や忘れ物をしたり、拾ったらどうしたらいいの？

落とし物や忘れ物をした方 / 最寄りの警察署、交番、駐在所に問い合わせてください。警察署での保管期間が3か月に短縮されますので、早めに遺失の届けをしてください。新潟県警察のホームページで、落とし物や忘れ物を探ることができるようになります。

(新潟県警察ホームページアドレス <http://www.police.pref.niigata.jp/>)

落とし物や忘れ物を拾った方 / 駅や店舗などの施設で拾った場合は、その施設に届けてください。施設以外(路上など)で拾った場合は、早めに最寄りの警察署、交番、駐在所に届けてください。

問い合わせ / 小千谷警察署総務課 ☎83-0110

1月のおはなし会

図書館 ☎82-2724

ボランティアグループによる1月のおはなし会です。

毎週火曜日

午後3時30分～4時

1月8日、15日、22日、

29日

第3日曜日

午後2時～2時30分 1月20日

会場 / 図書館1階おはなしの部屋



一般県道

川口岩沢線が開通します

新潟県中越大地震のため、川井地内で通行止めとなっていた一般県道川口岩沢線の災害復旧工事が完了し、12月16日(日)午後4時から通行可能となります。

問い合わせ / 県小千谷維持管理事務所 ☎83-0855

工業統計調査にご協力を

総務課 ☎83-3506

経済産業省では、平成19年12月31日現在で「工業統計調査」を実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に、毎年行われています。ご記入いただいた内容については、統計法により秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

12月下旬、調査員が調査のお願いのために各事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ / 総務課文書統計係

ボクササイズ教室

社会体育課 ☎83-0077

ボディメイキング教室夜の部・3期のボクササイズ教室を開催します。

日時 / 1月16日～3月19日（水曜日、計10回）午後7時30分～8時30分

会場 / 総合体育館軽運動場

内容 / 全身を使い、心肺機能を高める有酸素運動（キック、パンチなど）

対象 / 市内に在住または在勤の方（学生は除く）

講師 / スイミングアカデミー小千谷インストラクター

参加料 / 3,000円

定員 / 40人

申込 / 12月17日(月)から1月11日(金)までに参加料を添えて総合体育館内社会体育課へ。電話での申し込みは受け付けできません。

小千谷学生寮入寮生を募集

学校教育課 ☎83-3519

平成20年度の小千谷学生寮入寮生を募集します。

募集人員 / 8人程度

所在地 / 東京都杉並区井草4丁目16番23号（西武新宿線井荻駅下車徒歩10分）

☎03-3395-5905

寮費 / 月額65,500円（日曜日を除いて2食付き。光熱水費含む。）

1人1室、浴室共用（毎日入浴可）

敷金 / 65,500円（退寮の際返還）

申込期限 / 3月11日(火)

提出書類 / 入寮願書など指定の

用紙は学校教育課、小千谷高校、小千谷西高校に置いてあります。

その他 / 入寮希望の方や詳しい内容を知りたい方は、学校教育課までお尋ねください。



家屋を取り壊した方へ

今年中に住宅、車庫、物置などの家屋を取り壊した場合は、取り壊した家屋の来年度の固定資産税がかかります。今年中に家屋を取り壊した方は「家屋取壊し届」を提出してください。



「家屋取壊し届」には、所有者・家屋の面積・取り壊した日などを記入してください。

なお、家屋滅失登記を行った家屋（登記家屋）については、届出を行う必要はありません。

届出用紙 / 市役所、支所、連絡所に備え付けの「家屋取壊し届」をご使用ください。届出用紙は小千谷市ホームページからのダウンロードもできます。

届出先 / 市役所税務課

届出期限 平成19年12月末まで

問い合わせ / 税務課資産税係 ☎83-3508

「はたちの献血」
キャンペーンにご協力を

来年1月1日から2月29日まで全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

これは、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として、各年齢層に献血思想を広げ、献血者が減少しがちな冬期における献血者の確保を目的としています。

血液製剤の多くは高齢者の医療に使われています。今後、少子高齢化により血液の需要が増加する一方で、献血可能人口が減少し、必要とされる血液が不足することが予想されています。

血液は人工的に作ることはできません。みなさんの善意で献血にご協力をお願いします。

なお、「長岡きたまち献血ルーム」では、年中無休で成分献血・全血献血を受けられますので、ぜひご利用ください。

問い合わせ /

長岡きたまち献血ルーム

☎0120・056・339

小千谷市健康センター

☎83・3640

お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎83-3511(代)
http://www.city.ojiya.niigata.jp/

ちぢみの里の利用券が当たる 解答をはがきでお送りください。
広報クイズ 正解者の中から、抽選で3人に
 ちぢみの里の利用券を贈呈します。
 市報おぢやの感想もあると担当は
 うれしいですが...

問題 今年も、除雪
 車が活躍する雪の季節
 がやってきました。

さて、小千谷市では
 おおよそ何cmの降雪
 で除雪車が出動するで
 しょうか。



約5cm 約10cm 約15cm

(ヒントは4ページ)

応募先 〒947-8501小千谷市役所総務
 課広報聴係あて(住所不要)

締切 12月25日(当日消印有効)
 11月号の答えは、約5,500個でした。
 抽選の結果次の方が当選しました。
 渡辺クニさん、高野雄夫さん、
 矢口トシ子さん

人口と世帯数(11月30日現在)

男	19,768人	前月比 +2	出生 34人
女	20,290人	前月比 +22	死亡 41人
合計	40,058人	前月比 +24	転入 79人
世帯数	12,367世帯	前月比 +7	転出 48人

事故発生状況(11月30日現在)

	19年11月まで	18年11月まで
件数	143件	183件
死者	2人	1人
傷者	175人	240人

消防本部出動状況(11月30日現在)

	19年11月まで	18年11月まで
火災	20件	16件
救急	1,290件	1,294件

気象データ11月

	19年11月	過去10年の平均
平均気温	8.1	9.2
最高気温	20.3	21.7
最低気温	-1.1	0.7
降水量月計	177.5mm	312.4mm

小千谷地域消防本部速報値

年末年始の業務案内

市役所・支所・連絡所

12月29日(土)~1月3日(木)までお休みをいただきます。

市民生活課窓口 / ☎83-3509 片貝支所 / ☎84-2026

12月29日(土)は、午前8時30分~正午まで、住民票の写し(広域交付を除く) 戸籍謄抄本、印鑑証明書の発行業務を行います。

住民票交付センター(わんパーク内) / ☎81-7564

12月29日(土)~1月3日(木)までお休みをいただきます。

わんパーク / ☎81-7564

12月28日(金)は、遊具の点検をおこなうため午後3時でプレールームを閉館します。12月29日(土)から1月3日(木)までお休みをいただきます。

サンプラザ / ☎83-4800

12月29日(土)~1月3日(木)まで休館します。ただし、物産売店については1月2日(水)、3日(木)の両日は午前10時~午後4時まで営業します。1月4日(金)からは通常の営業時間になります。

錦鯉の里 / ☎83-2233

12月29日(土)~1月1日(祝)まで休館します。1月2日(水)、3日(木)の営業時間は、午前10時~午後4時までです。なお、1月4日(金)からは、通常の営業時間になります。

ちぢみの里(地域間交流センター) / ☎81-1717

12月31日(月)、1月1日(祝)は休館し、1月2日(水)から通常営業(午前10時~午後10時)となります。1月8日(火)・9日(水)は、お休みをいただきます。

図書館 / ☎82-2724

12月29日(土)~1月3日(木)まで休館します。12月15日(土)~28日(金)の間は特別貸出を行います。

年末年始のごみ収集 市民生活課 / ☎83-3509

12月30日(日)~1月3日(木)までお休みをいただきます。1月4日(金)からは平常どおり収集します。処理場へ直接ごみを運ぶ時の受け入れも同じです。受け入れ時間は午前8時30分~午後4時です。(ただし、12月29日(土)の受け入れ時間は午前8時30分~11時です。12月30日(日)は休みです。)

市税等の納期限

12月25日(火)
 固定資産税・都市計画税
 (第4期)
 国民健康保険税(12月分)
 介護保険料(12月分)

1万円
 和田雅幸さん(城内2)
 100万円
 さん(一之町二区)
 浅井定司さん、浅井トウ
 社会福祉に対する寄付



善意に感謝します



小千谷を描く No333 枯れ田の風景

小栗田にむかう農道と用水路を描きました。昔このあたりに、「つつみ」と言われていた雷魚がいる池があり、私たち子ども仲間四、五人で釣りに来たことがあるなつかしい所です。その中の悪ガキの一人が、池にオシッコすると釣れると言ったのでみんなで並んで放水したけれど一匹も釣れませんでした。あたりまえですよ。

(絵と文は西脇正久さん)

表紙

今年度で一時休園となる東山保育園のことを知り、「何か子どもたちの思い出づくりを」と阿賀町の陶芸家、松井清さんが11月9日(金)、親子陶芸教室を開いてくれました。

子どもたちは少し緊張しながら粘土を伸ばし、もみじなどの葉っぱを乗せたり、ハート型やヒーローの顔型など思い思いのプレートを作っていました。できあがった作品は松井さんが持ち帰り、焼いた後、園児たちに届けられるそうです。

編集後記

昨年より早く初雪が降りました。雪を見ると本格的な冬のおとずれを感じます。

本号のこの一年を振り返っての原稿をまとめながら、月日の過ぎる早さを思いました。何ともあれこの一年のご愛読ありがとうございました。

間もなく年の瀬を迎えます。みなさん風邪などひかないように気をつけていただき、よいお年をお迎えください。